THE WOMAN'S WEEKLY

第五巻　第二十號

大正八年五月廿三日發行　(毎週金曜日發行)　大正四年十一月四日 第三種郵便物認可

婦人週報

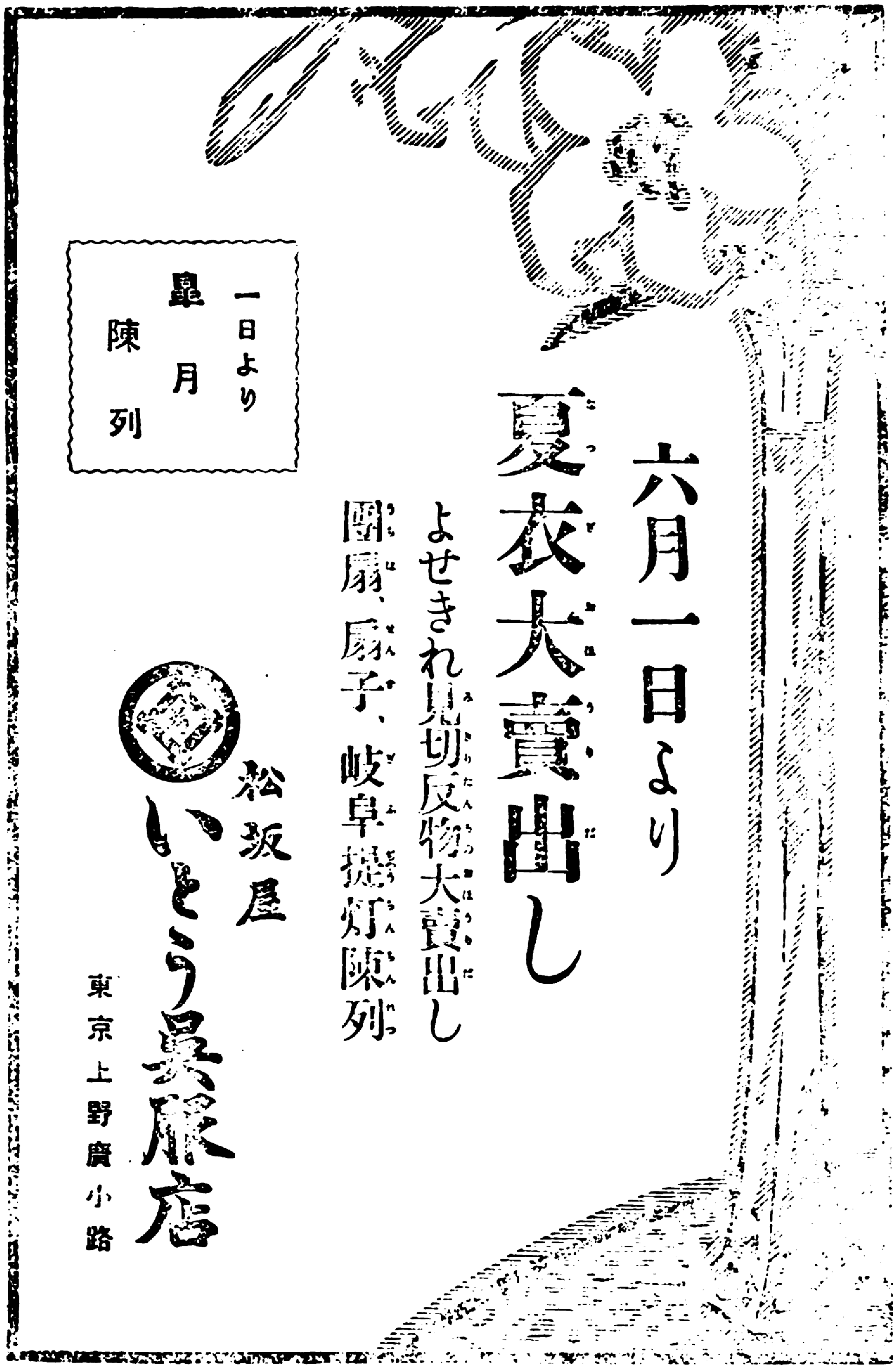
目次

□制裁といふ事……小橋三四子
□婦人に不利益な結婚屆の遲延……穗積博士
□讀者から……
□亡き無名詩人の妻の發奮……記者
□讀者小詩—▲兒童の自學自修(黑崎悦子)▲「御返し」に就て(花形むつ子)……
□肥大の福音宣傳……德與新生
□市場への往復に……佐久千代子
□季節の料理……指原乙子
□ナンセンス「鳥が島」(七)……杉谷すが子
□小說「勝利」(十六)……阪東みすゑ
□時事……編輯室より

定價一部五錢　郵稅五厘

婦人週報社

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

貴金屬 装身品 廉價提供

□弊舗の主義□

社會の進歩につれて商賣の狀態も變つてきた、最早是迄のやうに暴利無責任の營業を免さない。殊に吾人の營業は其の信仰の立場からして、一層品質を撰み薄利に甘んじ、親切を旨とし、専ら公衆の利便を計るを目的とせねばならぬ。之弊舗の主義である、希くは需要の諸兄姉は一度び御來店を乞ふ。

□營業品目□

金銀時計類、金白金鎖、金方針、寫眞入、純白金高彫指輪、ダイヤモンド及各寶石入指輪、金製手釦、ピン、ブローチ、美術前金具、金縁眼鏡、袋物類、彫刻置物花瓶類双眼鏡、金銀簪、鼈甲並に束髪簪、珊瑚珠、翡翠、琅玕玉簪、根掛、金銀帶止、襟飾、婚約指輪、其他御婦人装身具一切。

東京市日本橋區南茅場町三十二（鎧橋通り藥師前）

本誌の愛讀者には特に割引仕候

藤新商店

店主 須藤誠吉

電浪二七二八番

和洋樂器販賣及修繕
和洋樂譜類尺八製造金銀輪及千切一式製作

ピアノ。オルガン。ヴワイオリン。マンドリン

其他樂器確實修繕

內藤樂器店

調律師 內藤常吉

東京市麹町區麹町九丁目十四番地

本科、高等科、速成科、研究科、別科、隨意科

日本裁縫女學校生徒募集

各科に若干名入學を許す●

（東京市本郷區團子坂上）

●本校規則入用の方は郵券貳錢封入申込まるべし

シンガー裁縫院

●和洋服刺繡（東京有樂町一ノ五）

▲生徒募集

●（ミシン專修 毎月五日迄入學）●

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

制裁といふ事

▲或る外交家が西洋諸國に於ては、一人の名聲ある人に信用を失へば、忽ち社會全體から擯斥を受けて、再び起つことが出來なくなる程であるが、支那、日本等の社會はこれに反して、一人に失つても、却つて他に同情を得易くなる傾向のあるのは、一方に於ては外交上非常に便宜であるが、またいかに制裁の薄弱にして、團結心の乏しいかを證明することが出來ると申したさうであります。西洋人の制裁力は餘程の長い年月緞練したものでありませうか、これによつて社會の風紀をいつしか高めて行くことが出來ると申しますのは、その制裁に直しい批判が下つて、誤まることが少い爲めでありませう。然しこれが萬一亂用さるゝ場合にはまた弊害の伴ふのは勿論でありますが、我が日本の社會のやうに、だらしのない有樣では、全く凡てに法令の力でも借りる迄は、改善する事が出來ない次第であります。

▲然し實世間の有樣を見ると、法令に觸るゝやうな惡事を働らく者は無頼漢に非らざれば、無智な正直者であります。却つて社會を毒する眞の惡辣な者は、粗い法令の網などを巧みに潜り拔け、善良な世人を瞞着し、寛大な人の處置に乘じて、己のが惡を助長する憎むべき僞善者であります。かういふ僞善者に限つて、萬一旗色の怪しくなりかけた際には、己のが經歷等に脚色して、巧みに人の同情を買ふ術を知つて居ります。早くから事業界に身を投じて、多くの男女を相手に事を營んだ故廣岡淺子刀自が、嘗て「自分の過去を憐れつぽく訴へる人に限つて、僞善者が多い、注意しなければならない」と申されたことがありますが、私の短かい經驗に於ても、屢々思ひ當ることがあります。さうしてかゝる人は意地も張りもなく、いつでも人の前に膝を屈しては、その人の助けを得て起ち、忽ちこれを利用しては、また巧みに世間を渡つて行くのであります。

▲或る意味で人は皆罪ある者であります。最後の審判は神に委せて、人は只許しを以てこれに接しなければならないと東西の宗教では教へて居ります。勿論何人に接しても「許し」の念が先づ滿ちて居らなければなりませぬが「許し」は批判の眼が盲目であれまでは決してありませぬ。温かい愛を以て人を抱擁する中にも「蛇の如く鋭く」その動機を見破つて、僞善者の悔悟を促がし、これを高きに向上せしめる處に理想を置くべきであります。この洞察のない努力のない「許し」は寧ろ罪惡に値する無智と申さねばなりますまい。

▲由來私共日本人は一朝緩急ある場合には、異常の緊張を現はしますが、日常生活は全く締の緩んだとでも申しませうか、不眞面目極まるものであります。細かい行爲が積んで人世を形成して行くといふ無形の恐ろしい力を忘却して居ります。それ故性善なるが故に善人であつて、一人の善人は向上し、この人あるが爲めにその四隣に感化を及ぼす事もなく、却つていづこの社會にも罪惡の跳梁を許して、高樓を築いては、忽ち白蟻に食み覆へさせられるやうな徒勞をくり返して居ることは深く反省しなければならぬ事であります

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人に不利益な 結婚屆の遲延

同日屆出主義を勵行し度い

法學博士　穗積重遠

□婚姻制度の變遷

婚姻に就いては、元來二つの主義があり得る。一つを事實婚主義と云ひ、一つを形式婚主義と云ふ。現在北米南カロライナ州や朝鮮、支那は事實婚主義であるが、社會が複雜になるにつれて、國家は社會全體の利害得失に關する婚姻を取締らなければならない。それには第一婚姻であるか否かを知ること、第二婚姻の要件を備へて居るか否か、第三何月何日婚姻が成立したかを明瞭に定めなければならない。形式婚主義は先づ宗教婚主義から始つて居る。千五百六十三年トレントの宗教會議に於て、結婚は凡て宗教の教權に依るといふ、所謂宗教婚が確定した。然るに其の後教權に對して王權を擁護する運動が起つた。即ち自由思想が發達して來た結果として政教分離の運動が盛んになり、從つて婚姻還俗の運動が起つて來た。かゝる氣運の募り〳〵つたものが、佛蘭西革命であつて、千七百九十一年九月三日「婚姻は民事契約に過ざるものと認む」といふ憲法の制定を見るにさへ至つた。此處に於てか宗教婚制度を覆へして、法律婚主義に移つた。これがナポレオン法と稱へて、今日の民法の模範である。然し各國皆一樣の主義には統一されなかつた事は勿論である。露西亞等は近く革命の起る迄は宗教婚主義をとり、獨逸、佛蘭西、伊太利等は、純然たる法律婚主義であり、英吉利、墺太利、西班牙等は、法律婚主義と宗教婚主義とを併せ用ひて居つたのである。

□我が國の婚姻主義

然らば我が國の婚姻は何によるかと云ふに、明治卅一年民法が制定さるゝ迄は、事實婚主義であつたと思はれる。明治八年太政官の達しに「假令双方相對の婚姻なりと雖、戶籍に登記しなければならぬ」との意味がある。これは「成るべく」といふ意味で、明治十年司法省の達しに「曩きに婚姻した者は屆出をすべしとの布令が出たが、もし屆出のない時には、事實によつて夫婦と認むべし」との意味があるのを見ても、事實婚主義であつた事が解る。然るに明治三十一年民法が布かれてからは、純然たる法律婚主義になつた。即ち民法第七百七十五條に「婚姻ハ之ヲ戶籍吏ニ屆出ヅルニ因リテ其效力ヲ生ズ」として、簡單明瞭に定められた。然し此處に實際上二つの缺點が生じて來る。一つは法律上婚姻はして居るが、事實上は夫婦でないと云ふものと、一つは事實上夫婦であつても、法律上婚姻の成立して居ない者がある。

□所謂寫眞結婚

以上の二つの缺點の中、前者は所謂寫眞結婚に最も著しく其の弊を見るのである。即ち米國と我が國とは國際間の紳士契約として新らたな勞働者は送らないとの制規の下に、未婚の勞働婦人の渡航を禁止してあるので、移民が妻を娶らうとする場合は單に寫眞と手紙によつて婚姻を爲し、未だ面識なき夫を頼つて渡航し、埠頭に初めて顏を見合せて、喜悲劇を演ずる場合が多い。亞米利加側では之れを知つて、初めは移民の收容所に僧侶を送つて婚儀を司らした上で上陸させたが、日本人側では、それは本國の法律を無視したも

三

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

のであるとて、悶着の結果大正六年亞米利加では我が法律婚主義を了解するに至つたので、解決がついた。

□內緣の夫婦

缺點の第二は所謂內緣の夫婦に現はれて居る。實際每日の新聞に內緣の妻とか夫とか云ふ文字を見ない事は稀であると云つても過言でないが、これは我が國に丈けある現象である。我が國では結婚即日屆出する人は殆ど稀であるが、數日乃至二ヶ月屆出を怠慢すれば、其の間丈けは內緣の夫婦と云はなければならない。屆出の遲延は單に怠慢のみではなく、其の無智を責めなければならない。もし知りながらなほ屆出を怠つて居るならば、多くは男の方に惡意があると推測しなければならない。何故ならば內緣の夫婦は女にとつて非常に不利益である。天下晴れての法律上の妻である以上、夫の扶養を受くる權利があるが、內緣の妻ならば、假令夫が無情に妻を振り捨てゝも何等爭ふ權利はない、また其の間に生れた子供をも嫡出子とする權利がない。多くの婦人の無智に乘じ、女を內緣の妻に甘じさせて居る男子の惡意不德義は憎むべきである。

□內緣の夫婦を救ふ道

然らばどうしたならばこの內緣の妻を削り去る事が出來るであらうか。一說には法律が形式婚主義をとるのが惡いのであるから、事實婚主義としたらばよいではないかと。これは一應は面白い事である。亞米利加ではかの南カロライナ州の事實婚主義を除いては、法律宗敎の主義であるが、千九百十七年紐育で或る男女が夫婦になつたが、宗敎でも法律でも式を擧げなかつた。然るに其の夫が病歿した後、妻は夫の生命保險金を請求したが、內緣の妻といふ事で會社はこれを拒絶した。妻はこれを訴へ出た處が、裁判所では保險會社に其の金を渡してやれとの判決を下した。これは明らかに亞米利加に於ては、形式婚主義の傍ら、事實婚を認める傾向があると云ひ得るのである。然し以上のやうな判決を下しては、實際法律で婚姻を認めるのが無意義になると云ふかも知れぬが、法律は實生活に成るべく利便を與へたいのであるから、事實をよく調べる方法さへつけば、法律婚主義をとりながら、事實婚主義をも參酌したいのである。

□罪は婚姻屆の故か

それでは內緣の夫婦を、どうして救つたらよいかといふに、第一の原因は婚姻の手續きを怠るによるからで、これは定めし屆けが面倒であるからであらうから、これを簡單にしたいと云ふ。けれども我が國の結婚屆出は極めて簡單で、屆書一本を郵送しても濟むのである。西洋諸國では婚約した男女を先づ役場に貼り出して、もし故障を見出した者は申し出でよと云ふ。故障がなければ一定の日に市長村の役場に男女が出席して、役人の前で結婚の意志を發表自署し多くはその足で敎會に赴いて婚儀を擧げるのである。私はブラッセルの市役所の建物を參觀中丁度その花嫁花婿の一群がつめかけて、日本ならば松竹梅とでもいふめでたい裝飾を施した室に、市吏員の前に式をとりつゝあるのを見たのであつた。法律上に於ては、我が國のなどはもう少し複雜にした方が或はよいかも知れない位で、現在の屆出が面倒だから屆けを怠るといふ理由はないのである。

四

□屆出といふ言葉

只我が國の法律は言葉の使ひやうに少し遺憾な點がある。即ち「屆出」といふ言葉は、出產死亡等事故があつて後屆出づるのに相當した言葉であるが、結婚は屆そのものが結婚の意志表示である。然らば何が適當の言葉かと云はれても、まだ見出し難いのである。また西洋では非

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

常に内縁の妻の少いのは、一つは區役所で意志表示をした證明がなければ、教會で式を司つてくれぬといふやうな規定があるからである。我が國でもさうしたらよいと云ふかも知れぬが、必ずしも太神宮や教會で結婚式を擧ぐるとは限つて居らないので、それも不可能である。然らばどうしたらよいであらうか。

□同日届出主義

日清日露の戰役に當り、戰死者の遺族扶助料を寡婦に賜るとなつて居つたが、當時内縁の妻が非常に多くて折角の恩典に浴し得なかつた事があつた。昨年出來た工場法には多少この點を斟酌して、遺族扶助料は配遇者にやると云ふ事になつて居る。然らば婚姻の豫約は有効か否かといふに、我が國の許婚は當人同志の約束ではないので、西洋諸國のやうに有効ではない。然るに大正四年一月二十六日、婚姻豫約は有効なりとの判例を開いた。元來或る人が自分の所有物を他人にやらうと約束した場合これに叛けば強制履行法をとる事が出來るがもし強制履行すべき當の物が失はれた時は損害賠償を請求する事が出來る。然るに婚姻の豫約に於ても、もしこれを破棄した場合には有形無形の損害賠償を請求する事が出來る判例が開かれたのである。併し乍ら大審院で取扱つた實際の事件は、事實上の夫婦であつたのを、婚姻豫約にこじつけたのであつた。然しこれによつて内縁の妻を救濟する途が多少開けて居る上から、法律の理屈は別として、私はせめてこの大審院の判決でも生かしたいと希ふのである。然しこれが内縁の妻の根本救濟の手段でないのは勿論である。結局内縁の妻の多いのは國民殊に婦人の法律上の智識の乏しいのによるので、その智識を明らかに持つことが、其の弊風を救ふ唯一の道である。もう一つ具體的の手段としては婚姻の届けと儀式とを同日に行ふ風習を勵行したいのである。將來は市町村役場で日曜祭日でも、結婚の届けのみは受理するやうになりたいものであるが、もし今日結婚が日曜祭日に相當したら、その前日か翌日に届出をしたいものである。媒酌人も亦從來婚儀を斡旋して「これで萬事滯りなく相濟みました」と云ふが、萬事の中で最も大切な届けを濟す迄は、媒酌人の職責が解除されたとは云へないのである。今後結婚當事者も媒酌人も共に協力して、結婚の同日届出の主義を勵行普及したならば、婦人にとつて不利益な内縁の夫婦を全く社會から取去ることが出來やうと思はれる。

讀者から

「竹田宮家の御不幸」を拜見して

廣岡 郁子

（前略）いつもながら婦人週報は美くしき理想の下に、眞摯と正しき理解とを以て、私共婦人のため御盡し下さいますのは、深く感謝いたして居ります。前々號の「竹田宮家の御不幸」として掲げられた巻頭の御意見は誠に意味深きものとして拜見いたしました。かの週報を妃殿下が御覧遊ばしました時には、恐れながら様々の御感じがおはしました御事と拜察致します。この思ひがけなき御不幸に際して、我が婦人週報は、謹みて御哀悼の意を捧げまつると同時に、昌子内親王殿下に對し奉りて、國民がその尊き御感化にうるほふ祥福を得ばさ、只管に願ひ奉りて下されし事は、誠に喜ばしき御儀と存じます。（後略）

前號の社説につき

東京 靜子

前號の御社説「民主思想に並行する社會教育の必要」は、非常なる共鳴を以て拜見いたし候。僅か一頁の間に、重要なるしかも時局の施設の事業としての急所を指され候事は、私共の見落してはならぬ點と再三繰り返し拜見いたし候。お説の如く女子大學等の卒業生中にも、社會事業に從事する者の少きは、遺憾に候へども、これは更らに溯つての缺點は、その課目の置かれてなきが爲めと思はれ候。將來はこの方面に世の婦人の注意を惹くやう、宜しく教育にその思想を加へられたき事と存じ候。御誌が絶えず時事に深き注意を拂はれ、家庭の内におりて後れ勝ちなる私共を御警醒下さることは、いつも〳〵感謝いたし居る處に御座候。益々御發展を希ひ上げ候。

* * * *

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

亡き無名詩人の
妻の發奮
近く渡米せる富山女史

**

十八日午前十時横濱出帆の天洋丸は、幾多の榮ある船客をのせて、洋々たる初夏の海原を米國へと向つた。喜悦に輝ける前途を身にまとゐつゝも、故國に殘し行く一人の愛兒と、今は亡き夫君の冷たいおくつきを想ふては、つぶらな眼に白露の様な涙を堪へて、淋しくも二三の人々に送られて船出した一人の婦人が混つて居た事は知る人が少ない。

婦人は名を富山直子と云つた。直子女史は、横濱のフエルスの卒である。幾多の波瀾曲折は、今日、女史を米國に送るに至つた。普連土女學校の幼稚園に奉職して居た女史は、ある外人の意に依つて、三年間彼地に日曜學校の研究を許される事になつた。

富山直子女史

**

出發といふ數日前、彼女は香川縣の一漁村に亡き良人の墓を訪ふたのである。大正三年の花の頃、無名の詩人富山鵠吉氏は、此やさしい妻の温い心に抱かれて、悲しくも死の旅を急いだ。後に殘された彼女は、當時五才の愛孃みたまさんを抱いて、始めて社會の荒い波に乘り入つた。ある時は小學教師として苦い經驗もなめた、ある時は商館に入つて利にさとい様々な裏面に惑はされもした。墓場に立つた彼女は、人無き墓石の前にひざまづいて、思ふ様さめぐ\/\と泣き入つた。物珍しがる漁村の人々は、洋装の彼女を珍しさうにつきまとふのを避けて、彼女は桑畑や田の面、道無き道を一目散に走つて、今墓の前にほつと吐息をついた。墓前の草をむしり砂をならして、始めて我に歸つた彼女は、此無言の石に別れるのさへつらいと思ふた。

**

京都の四條の橋の上で青年の心中に、始めて熱の様な戀の根が植ゑられた。『彼女を一生の伴侶に娶らう……』若い詩人の心に燃えた戀は、やがて長い\/\美しい玉章と成つて、彼女の心に結ばれた。懷かしい思ひ出は縷々として、彼女を動かずせしめた。名殘は盡きず、想ひ出は失せず、涙の目を擧げれば、いつの間にか漁村の子等が背後に塔を成して居た。墓の傍に咲けるくちなしの花を、彼女は夢中でむしつて右のポケットへねぢ込んで、逃げる様に歸つて來た。

『もうこんなに枯れてしまひましたの…』

紺地の質素なポケットから、彼女は枯れてざら\/\になつた植物を取り出した。枯れ果てたくちなしの葉は彼女にとつて唯

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

一のなつかしいものである。亡き夫君よりの戀の玉章は、遠き旅の行季の底に秘められた。税官吏に開けられたらどうでせう……と、彼女は子供の樣に目をおど〳〵させた。

＊＊＊

『それから郵便局へ行つたんですよ……』恥しさとをかしさを一緒くたにした樣な表情で、彼女は云つた。

『どうか墓へ郵便を屆けて下さい』彼女はまじめに局へかう約束したのである。これ迄も彼女は幾度か亡き夫君の墓へ宛てゝ手紙と花輪とを送つた。娘と共に摘み取つた花で美しい花輪を作つては、夫の墓へ送つた事は度々であつた。其都度花は局員が喜び分けて家づとにしたと聞いて、彼女はたまらない感がした。ほんとに花輪は墓場へ備へられたものとのみ思つて居たのである。『今度こそほんとうに米國からの手紙は夫の墓へ屆けて下さい』局員とかう約束した彼女は安心して故郷を辭して來た。

＊＊＊

『三たび花が咲いたら母さんは戻つて來ますよ』背は大きいけれども、まだ十二才の頑是無い娘に、かう云ひ含めた母さんは、その實どんなに胸が痛いか知れない。畫家に描いて貰つた娘の肖像と、右のポケットにひそむ枯れ草とは、彼女が異郷の旅に最もよき慰安の品々である。そして彼女の左のポケットには、小さな聖書が放さず入れてある事も書き添へて置く。

讀者小論

この欄では皆樣からの忌憚なき御説を伺ひたいさ思ひます。御遠慮なく御投稿下さいまし。―編者

「私は子供を何故學校へやるのだらう」を讀んで

黒崎悦子

前號御掲載の斬雲先生の「私は子供を何故學校へやるのだらう」さの御説を熱讀して、自分が教育者の一人さして鞭打たれた感じさ共に、他方に深く共鳴致しました。私も最近一父兄より小學校の裁縫は全部やめてもらひたい、その理由は材料の蒐集さ母親の世話は一通りでない、學校でするのでなくて家でする裁縫は、卒業後で澤山である、それよりか學科をもつさみつしりさ數へて頂きたいさ、痛切な要求を相談かけられました事を思ひ合せて、今日學校教育の弊の生んだ産物は、豫習の爲に父兄を煩はせ、全授業の餘りは宿題さして疲勞せる兒童の頭腦を苦しめるに至りました。その根本の原因は何處にあるかさ云へば、私は古來我國の教育制度の因習が然らしめるのであらうさ信じます。故に目下の急務さして、學校 教育 教授の實際に於て、一大刷新を行はなければなるまいさ存じます。その眞髓は兒童をして自學自修の方向に進め、一齊教授の中より出來るだけ個性に着眼して個性を尊重し、個性を助長せしめ、何處までも教師は園丁の資格で、虫取り雜草をむしつて、二葉の生立を助長し、長短共に少くさも子供の精神腦力を過勞せしむるやうな事はあつてはならぬさ思ひます。況や子供を通して家庭の煩累を來す事があれば、苦々しい事ではおりますまいか。私の長い經驗より推して見ましても、永い惡習慣さ云ひませうか、兒童は他より命ぜられゝばなし、他にすゝめられゝば行ふその自分さいふ事に一大缺陷があるさ思ひます。どうか父兄方におかれても自らせよさすゝめて、たさへ教ゆる人があつても、自學自修の目的を實現して、依頼心の少い世界の子供さ、日本の子供さが、共に握手の出來るやうにさせたいものださ、深く願ふ次第でございます。

所謂「お返し」といふ贈物

花形むつ子

一般に日本では人から贈物を受けるさ、直ぐその値踏みをして、それに相當した「お返し」をするのを禮さするのです。然し少し身分のよい方に贈物をするさ、その「お返し」は二三倍になつて歸つて來るこさなどもあります。それ故贈り物の好意は少しも認められずに、品物は品物で償はれて終ふ情け無さを感ずるこさが屢々あります。その弊は上流に行く程、甚だしいやうで、彼れ等には人の好意の世界などは、到底分らなくなつて終つて居るのではないかさ思はれます。其の意味で、今日お祝ひや香奠返しの代りに、諸種の社會事業の團體に寄附するこさの始まつたのは、よい事ださぞんじます。どうかこの風を奬勵して「お返し」を受けない方も、「禮儀を知らない」など〳〵考へるこさをすつかり捨てゝ終つて、もう少し心さ心さが觸れ合ふ世界になりたいさ思ひます。

七

＊ ＊ ＊ ＊ ＊

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

肥大の福音宣傳

斬雲

□婦人の空頼み

細い人間は、貧相で推出しが見すぼらしくて、人中へ顔出しがなりません。肥大な人間は無能でも、看板用に晴れの舞臺へ立たされる様な幸運を得ます。坐食してでぶ〳〵に肥滿した體軀には、一向緊りがなくて恐圖に見えるのもありますが、そんな人間でも運動で鍛練すると、緊つた筋肉になつて光澤を生じ、見事な立派な格幅になります。能く日本の婦人は肥大を嫌らつて、痩せたい〳〵と言ひますが、之は心細い話で、デモクラシーの時代には甚だ不向きです。日本では女だからと言つて弱い事を當然と考へ、無能な事を當然と考へ體力劣等な事を當然と考へ、體軀の小さい事を當然と考へ、果ては自分の缺點を凡て大目に見逃がして貰ひ得るものといふ空頼みが、今も依然として勢力を占めて居ます。婦人の解放といふ事は、こんな時代後れな考へを一掃する様な、活きた學問を授けて、婦人自らの覺悟を促がす事です。

□鷙鳥の如くに

優勝劣敗といふ事は、天地の大法、婦人だからとて此の大法を脱する事は出來ない以上、自ら優者になる事以外には、自己を救濟し自己の安全を計る道はないでせう。今日の様に體軀の劣等な婦人には、何事も望まれません。唯だ男の手に縋つて、籠の小鳥扱ひをされる位のものです。全世界の競爭時代に、小鳥女を一生の伴侶とする日本男子は敗者となるでせう。私は婦人の解放の爲めに、第一にもつと婦人の體格體力を增進せん事を提唱するのです。長く外國に居た人達は、日本婦人の劣等な體格に熟々愛想が盡きると嘆息します。大いに肥大なるべし、肥大は今後の美人の第一條件です。五尺の身長に相當の肉が無くては、婦人方も日比谷の公園に立つて一向見榮えがしないでせう。籠の小鳥式美人は愛玩物で、實際生活には不向きです。人中へ出るといふ事即ち籠を出るといふ事が、今後の婦人の必要條件である以上、思ひ切つて堂々と肥大な鷙鳥の如くなるべしです。

□日本人は不精者

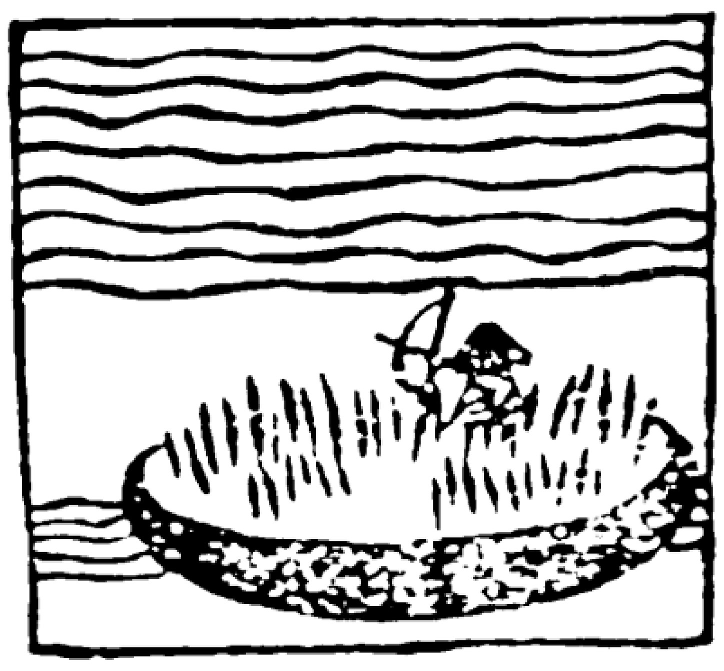
日本人は尙武の氣象に富み、體育運動には先天的優越な人種であると言ひますか、こんな氣休めを言ふ骨董的武士道家さん達が時を得るといふ事は甚だ不吉な事です。浪花ぶし語りや、相撲取りを武士道であると血道を上げたり、今頃女の子に薙刀を稽古させたりする様では、逆戻りです。滅茶苦茶な盲目な世の中です。理屈はどんなにも付くものですから、一番賢こい自然な道理に徹底しなくては、途方もない方向へ迷い入るものです。此頃の實情から考へると、日本人は尙武の氣に富むのでもなく、運動體育に熱心なのでもなく、三十歳から後は老年じみた若隱居で終る大の不精者です。彼等の口にする尙武とは其實勝負を爭ふ事です。一種の賭け事です。勝敗を度外視して、敢然死に面するのでなくては尙武の氣とは言へません。

□母體改造の必要

又運動體育といふけれども、今日學校卒業後運動體育を實行

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

する者が幾人もありません。詰り學生の運動好きは學問を好まずして、遊戯を好む事に外ならないのです。怠け者だから運動體育らしい事をするのです。今日の様な智識の剝製を作る教育の學校で、眞實學科を温習しやうとすると、運動體育の餘暇がないのです。半日野球、撃劍、柔道に費しては落第期して待つべしです。學生の運動は直ちに遊惰を意味するものです。其證據には一旦彼等が社會に出て、紳士と化すると、決して運動しないのです。そして謠曲と圍碁で若翁と化するのです、男子已に然り、況んや女子に於てをや此際大いに肥大の福音を宣傳するの必要があります。ウィルソン、クレマンソー、ロイド・ヂージの中に立つては、西園寺さん幾ら背伸びして口惜しがつても、押出しが惡い、貫目が足らないでせう。先づ母體を偉大肥大にして、日本人改造を行はなくては。……



市場への往復に

初夏の奈良は美しい

佐久千代子

□奈良の相場

「賣りに來る品物が御用聞きの持つて來るものに比べては、市場の品が半値と云ふ事も分りますが、東京の牛込邊から來ては、奈良の品物が少なくて、物價の高い處には驚きますね。玉葱や馬鈴薯は、此土地では大變な貴重品の樣ですね」、と東京から此節御轉任になつた或方の奥樣が、驚異の眼を見張つて、至極同感の事をおつしやいました。當地市場の相場をあらましを申上て見ませう。

馬鈴薯一貫匁五拾錢、新玉葱百匁拾三錢、新午蒡細く小さきが拾本一把拾三錢、春わか(極井戸大根と略同じ)一本一錢、おさつ一貫匁拾八錢、とろゝ芋百匁拾五錢、莢豌豆百匁三錢、苺一斤拾三錢、バナ、百匁拾四錢、海苔(普通)一帖拾三錢、椎茸一合六錢、鯡百匁拾四錢、新わかめ百匁拾一錢、高野豆腐一ケ壹錢、白砂糖一斤三拾三錢、赤一斤廿七錢、白赤味噌等一貫匁八拾錢宛、肉ロース百匁六拾錢・上米一升四十五錢五厘。

□乾物類や鹽物の調理

目下は青葉の時節に「鎌倉を生きて出でけん初堅」と江戸つ兒の渴仰する東京の魚屋の板前がなつかしう御座います。奈良に來ては魚らしい魚の味は、餘程運が良くなければ出會す事がないのですもの。臭くなつたお魚よりは、乾物類の方がまだ氣持が宜しう御座います。此地の人は東京邊よりも乾物を使ふ樣で御座いますね。乾物類と申せば干瓢の胡麻あへも一寸宜しく、高野豆腐は炭酸を少し入れて水に一夜浸けて置いて能く絞り、油でいためダシを入れて煮込み味をつけますと、結構の樣です。新わかめの白味噌あへと二杯酢、干鱈の木の芽あへ、鹽鮭のコロッケー鹽鯖のオムレツ抔も時には宜しいと思ひます。鹽物は隨分鹽氣がありますから、能く鹽出し致しませんと味が惡い樣です。

□生魚と鹽魚では

奈良に來てから止むを得ず、鹽魚を戴く樣なものですが、實は鹽物は經濟的にもあり、又安價の割に蛋白質を含むで衛生上にも宜しいさうです。お刺身抔は水分が四分の三で、殘りの四分の一が滋養分でありまして、其中には消化し難い不用の纖維も入つて居りますけれども、鹽物は身體に有效な成分が大體なさうですし、鹽の力で

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

黴菌の毒素を、殺して置きますから、中毒の心配も全くないと云ひます。只お刺身などよりは消化が少し劣るさうですが、普通の胃なれば、野菜物に比して消化は決して劣らないさうです。良家の小間使や、女中が充分運動して居りながら、胃が惡かつたり、無理を通して餘病を引き起すと云ふ様な事は、澱粉質の野菜物を食べて居つて、蛋白質に乏しい食物の不足から來る場合が多いそうです。格安で蛋白質に富んで居る例へば棒鱈、目刺、鹽鮭、鹽鯖の様な鹽物類を補助副食物にしますと、醫薬に親しまずに濟むと云ふ事ですから、私共も生魚の不自由な土地で、却つて益々丈夫になるかも知れません。

ロバナナの撰び方

バナナを買ふ時どうしても淡黄色のものが宜しい様に考へて、此方に手を出しますが、實際は少し皮が黒くなつて、軟かになりかけた處が食べ頃なさうです。中身が黒くならない中は、腐つたのではなく、消化の點から申しても、こうなつたものの方が宜しいと申します。バナナの不消化は皮を剝いて殘つた長い筋と、小さい毛の様なものが惡いのですから、剝く時に上の方から剝かず、折れ曲つて凹んで居る方へ上から下迄でナイフを入れて傷を付け、兩方の手の拇指で左右に皮を開きますと、不消化な處が奇麗に取れてしまひますから、氣持もよく消化もよう御座います。

ロ青葉の奈良

『胡瓜の苗や茄子の苗』と春から夏に移らうとする此頃の、苗賣の聲は、東京でなくては聞けませんね、奈良の苗賣が不粹な聲で、町を賣り歩く時一入あの江戸趣味情緒をそゝる悠暢な聲が聞きたう御座ます。けれども何處を見ても滴るやうな青葉若葉に包まれた奈良の天地、自然の色を眺めます時だけは、何の不平もなくなつてしまひます。さわついた花時に勝る事數等でしやうね、青草の香の高い、ソクソクと軟かい音をたてる公園の芝草を踏で、市場通ひをする事も、奈良でなくては味はゝれぬ情趣でせう。御覧遊ばせ、此頃は鹿の背中にも斑が出來て來ました。之は五月から六七月頃にかけて出來るのだそうですから、外の時は斑がないのです。私が昨年秋來た頃は、斑が御座ませんので、不思議に思ひましたが、之を聞いて始めて承知が行きました。畫家が奈良の鹿の背中に時はづれな斑を書く事があると云ふて、土地の人から笑はれる話も聞きました。そして冬の中は粗く汚たならしい男鹿の毛波に光澤が出て、大變奇麗になり、去年切られた角は延びて枝が出來、本當に鹿らしくなりました。青毛氈を敷き詰めた様な芝草の上に、悠々と寢ころむで、豐富な青草を頻りに食べて居る様は、どこまでも平和な氣分が溢れて居るでは御座いませ

お化粧問答

問　私は暖くなると皮膚が荒て困るのですが何故でせうか。同時に手當法も承りたいと存じます。　靜岡市　渡邊はつ子

答　春になると自然塵埃も多く立ち舞ふので、それが汗ばんだ皮膚の機能を妨げるからです。ですから洗面や入浴の時には勿論、外出先から歸つて來た時などは、何を措いても先づ一番にクラブ洗粉を使つてよく〳〵皮膚の汚れを洗ひ落す事です。そして皮膚の保護と營養との爲めに效果の一番たしかなクラブ美身クリームか、又はクラブ美身ゼリーを塗けておくことをお忘れになつてはなりません。

問　春の氣分に相應しいお化粧法を伺ひたいのですが。　札幌區　井上まつ子

答　クラブ洗粉でお顔をお洗ひになりましたら、クラブ化粧水をつけて、其上に乘も延も申分のないクラブ白粉をお用ひになつてもよく又クラブ粉白粉をポツトにつけて、襟から顔へと隅

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

んか。晝は綠陰を慕つて遊びに來る人も多うございますが、夜の帳が漸く下りますと、公園は啞の樣に沈默を守つて、月のない晩は小暗く、春日の森で閑子鳥と云ふのでしやう？其聲が淋しく淋しく心に響き青草の薫りだけが暗にたゞよふのです。丸で島流しにでも逢つた氣分がしてなりません。こんな事を話しながら新住の奧樣を引立て、市場に往復します。

季節の料理

女子割烹學校長　指原乙子

昨今は覆盆子、蠶豆の盛りの時ですから、これを使つた色美くしい口取りと、あつさりした小丼物とを掲げて見ませう。

□蠶豆のきんとん　一人前一合宛の割にて五合とり、豆の口を庖丁にて切つて皮を剝き、强火に湯をくら〳〵にたゝせて置いてその中に入れて茹でます。熱湯に入れるのは、色をよくあげる爲めです。茹で上つたら笊にあげ、砂糖八十匁（スープ匕四杯）鹽小匕山盛一杯、水一合弱を入れて火にかけ、この中に蠶豆を入れて靜かにかきまぜ乍ら煮ますと、自然に衣が出來て奇麗に味よく出來ます。

□錦玉子　一人前玉子一つの割にて五個とり、先づ微溫湯から入れて中位の火加減で茹で、にたつて十五分たつと芯迄火が徹ります。茹つたら笊にあげ、熱い中に皮を剝いで、（熱い中に皮を剝かないと、中味に黑みがつきます。）黃味と白味とを分け、同時によく杓子でつぶし、黃味に砂糖中匕一杯半、鹽小匕半分足らずを入れ、白味には小匕に山盛一杯の砂糖と、鹽をその匕に半分たつぷり入れてよくかき混ぜ、白味も黃味も別々に裏漉しにし、布巾を奇麗に洗つて絞つた上に、先づ黃味を三寸四方たつぷりにのばし、中に白味を入れ、布巾で卷いて、その布巾の後と先きをひねつて、味噌漉か蒸籠に入れて湯にかけ、五分間位蒸し、布巾をとつて人數に切ります。

□覆盆子羹　覆盆子五十粒位鹽水でざつと洗つて、後水にて洗ひ、笊にあげて、蔕をとり、瀨戸引鍋に入れて、砂糖大匕山盛一杯、水五勺足らずを入れて火にかけて煮、一と通り煮えたら裏漉しにかけ、別に寒天一本水につけ、軟かになつた時堅く絞り、ちぎつて水二合を入れて火にかけてよく溶ける迄煮て、砂糖七十匁（スープ匕三杯半）入れてこれが溶けたらば裏漉しをして、再び火にかけ、凡そ三分の二に煮詰る迄煮ます。にたつたら覆盆子の汁を入れて手早くかき混ぜて流し箱にあけ、冷やして固つたら拔いて花形なり、角になり切ります。此の際注意すべき事は、覆盆子は酸味がありますから、煮る時も瀨戸引鍋にて、流し箱も　パイ皿か丼として取扱はないと色よく上りません。

以上の三品を盛りますと、靑と紅と黃色の奇麗な口取りになります。

□薄打胡瓜と油揚の白胡麻酢和　油揚一枚をとり、平らに俎板の上に置き、四方に庖丁を入れて二枚にはがし、縱に二つに切り、小口から細かく刻んで味噌漉しに入れて沸騰湯をかけて油拔きをします。これを鍋に入れて水三勺、砂糖中匕輕く一杯、醬油二勺足らず入れて下煮をし、笊に入れて煮汁を切つて置きます。

胡瓜は五人前として四本をとり、先づ俎板に鹽をふつて胡瓜を橫にころがして、いぼをとり、洗つて蔓付を三分程切り、花落ちをそぎ、丼に鹹い鹽水をこしらへ、小口から刻んで鹽水につけて置き、二三十分してこれをかたく絞り、酢三勺計りの中に入れて一旦ほごして絞り、別に白胡麻五勺程洗つて、皮をむき、焙烙に入れて、輕い火にて炒り、乾いた擂鉢ですりぬきます。これに醬油を一勺たつぷり二勺足らず、砂糖小匕一杯、酢一勺入れてすりのばし、胡瓜の堅く絞つたものと、油揚の煮汁を絞つたものとを入れて和へますと、あつさりした小丼物が出來ます。

なく打つやうにして塗けセーム革か掌でよく押へて斑を除くと一段引立つたお化粧が出來ますから、更に其上にクラブ頰紅を刷きつけ最後にクラブ刷白粉で直しますと、如何にも春の氣分が現はれて美しいお化粧が出來るのです。

問　段々暑くなつて參りますと髮が臭くなるので困るのですが、どうすれば臭味が除かれますか。　千葉縣下　なにがし

答　汗がにぢみ出るやうになりますと、汗腺や皮脂腺から分泌する種々な汚物が、生地や毛髮に附着して臭氣を發し、其上或種の皮膚病を惹き起したりするので特に頭髮の衞生には注意を拂はなければなりません。髮洗ひを怠らぬ樣にすることが第一に必要ですが、それにはクラブ洗粉をお用ひになるのが一番宜敷いので、洗つた後には頭垢取用クラブキニーネを振りかけて生地にもみ込み、クラブ香油を髮に塗けて御覽なさい。さうすれば美しい髮となつて臭味も除れ精神も爽かになります。

十一

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

鳥が鳥

（七）

杉谷すが子

三日の日は空しく過ぎて終ひました。小鸞は覺悟を定めて王樣の前に出て、三日の間、寶を見精一杯さがしましたが、出すことが出來ませんから、「この上は只御心の儘に御判きを願ひます」と頭を下げてをりますと、鳳王はこの有樣を見て、

「よろしい、それでは改めて湯立の裁判をして、罪人を定めるから、その用意をせい」

と家來に云ひ附けました。

島中の鳥共は殘らず扶桑木の下に喚び集められました。七五三繩を張つた木の前の、岩の凹には熱湯がぐら〳〵沸いてゐます。この熱湯を浴せて見る時、罪のある者は、神罰で身體が焦げ、罪の無いものは焦げませぬ。神木の下に集まつた鳥共は皆顏の色がない。中にも鴉や梟の一味の者は、案に違つてこんな事になつたので、胸は氷のやうになつてをります。小鸞も罪の無い例ながら流石に怖しいので、その鏡を出して見ると、

「大丈夫々々〳〵」

といふ聲がしましたので、大きに安心して控えて居りました。

鳳王が從者を連れて設けの座につきますと、仕丁の白鷺が祭文を神官の白鳩に渡しますと、雪の樣な裝束を着て、薄紅の沓をはいた白鳩が、扶桑木の前に出て、今日湯立の裁判をする理由と、神樣の御審判で眞の罪人を現して下さる樣にといふ意味の祭文を讀み上げました。しんと靜まりかへつて羽ばたき一つする者もありませぬ。

第一に呼び出されたのは小鸞でした。小鸞は怯めず臆せず型のとほり熱湯を浴びましたが、少しもと〳〵潔白な體ですから、少しの火傷もしないばかりか、羽根色は却つて鮮やかに照り輝くばかりです。それから順々に他の鳥に浴びせて見ました處、知らぬ者は何の事もありませんでしたが、鳶や、百舌や、椋鳥や、その他鴉に徒黨した鳥共は、皆それ〴〵罪の大小によつて、大火傷や小火傷をして、鳶色や茶色に身體が焦げました。中にも張本の鴉は熱湯を浴びると直樣全身眞黒焦になり、鳥冠も枝垂尾も、忽ち燒け落ちて、餘りの苦しさにガア〳〵と叫びました。梟は體中が茶色に焦げ、餘りの熱さに兩の眼が飛び出して了ひました。

十二

そして子安珠を盜んだ惡計をすつかり白狀して了ひました。惡事は一切露顯し、寶の所在もわかり、徒黨のものは罰を受けました。鴉は子々孫々まで醜い黑色の着物を着て、カアカアと鳴くことになり、梟も末代まで焦色で、兩の眼玉が飛び出したまゝになり、その上晝間は出歩くことを禁ぜられました。今、茶色や焦色の羽根をしてゐる鳥共は皆、この時鴉の味方であつたのだと申します。

小鸞は今度の事から、益々眞澄鏡を大切にし、梟に貰つた尾呂の鏡は棄てゝ了ひました。そしていふまでもなく、再び一心に修行を重ねて、立派に司鳥の位をもらつて、父母の名を揚げたとの事です。めでたし〳〵

（をはり）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

小説

勝利 （十六）

阪東みちゑ

富子は自分の部屋へ歸ると、用箪笥の引出しから、黒塗に小松とこぼれ梅の金蒔繪のついた手箱を取り出した。そして手箱の中から白と水色のレース糸で細かく編んで、オリイヴ色のリボンで飾りをつけた寫眞かけを出して、輝久の寫眞をはめ込んだ。そしてそれを自分の机の前の壁にかけて見た。閒然する處のない風丰が裝飾に映えて、益美しく見えて來るのであつた。見て居る中に男の心は寛濶なのだと云つて笑つた顏を思ひ出した。畫にかいた子供の顏に髭があると云つて額面を見つめた樣子を思ひ出した。玄關で「さよなら」と丁寧に挨拶をして、勢よく歸つて行つた後姿が判然と見えてきた。見て居ると透きとほるやうな目が瞭然と明いて居るので、眞正面に見るのが少し耻いやうに思はれて來る。今度は少しきまりがわるいけれど、此の寫眞の前で英詩の暗誦をして見やうと考へついた。それで例の詩集を取り出した。

一連の鏡の裏に現世の姿は動きつゝ現はれぬ、淙々と流れてやまぬ河水と、河畔に沿ふて城下に走れる一筋道と、迩上を過ぐる田夫野人と、裝ひ凝らせる町娘と、

のあたりまでなるだけ福岡先生の樣子を思ひ出して、其通りを摸擬て見た。どうも調子が甘く出ないので自分ながら失望する、寫眞を見ると涼しい目が笑つて居るやうな氣がするので、思はず顏が熱くなつた。併しこれで廢めてしまつては何にもならない、幾度もやつて居る中にはどうにかなつて來るだらうと、勇氣を勵ましてまた暗誦に取りかゝつた。

皎々たる月蒼天にかゝる時、新婚の愛人同志樂しげに通りかゝりぬ、其時「我が胸痛く惱む」と彼女はつぶやけり。

……………………

一騎士忽然として彼女の庵を横りぬ。旭光は綠葉を照らして、騎士ランスロットの小手脛當の上に輝きぬ。

……………………

馬具に彫めたる珠玉は星と光りぬ。手綱につけたる銀鈴はから〳〵と鳴りぬ。彼の玉帶には大なる銀の角笛かゝれり、彼の馳せ去る時彼の具束は鏘々と鳴る。

……………………

彼が馬上にゆらるゝ時、漆黑の髮は冑の下にこぼれ出でゝ、白き額に波うてり。彼が雄姿は明鏡裏に瞭然たり彼女は機を捨て、機を捨て、我れしらず三步ばかり驅け出で、騎士の後影を打まもりぬ。其瞬間織物は空に捲き上がりて、魔鏡はピチ〳〵と碎け去る。

「呪咀は我上に來れり」

彼女は叫べり。

富子はてゝまで一心に打誦して見た。鏡の破れる處と、「呪咀は我上に來れり」と云ふシャロットの女の表情がむづかしいので困つてしまつた。

富子は一寸息をついで、シャロットの女の身の上を考へた。痛ましき彼女の運命！と思つた。幻の世を見て、安堵せよとは霞を喰ひ霧を吸ふて生存せよと命ずるにも勝つた難題であらう。人身を享け得たものに堪へ得らるべくもあらぬ非道理なる約束である、非道理な運命に反

十三

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

抗した彼女は、當然の處置を取つたばかりではないが自らを彼女にしたつてからより外に仕方はない。運命に逆ふた酬いとして、呪はれやうが、一身を打ちくだかれやうが、それは彼女の知つた事ではない。己れの意志を行ふてこそ人間の滿足は得られるのではないか。富子はこんな事を考へながら、いつの間にかまた輝久の寫眞を見詰めて居た。寫眞は凛然としてこちらを向いて居る、富子ははつとしたやうにそのつゞきを讀出した。

　强風吹きすさぶ夕暮、シャロツトの女が身を一艘の小舟に托して、ランスロツトの馳せ去つたカメロツトの城下をさして流れゆく處、女が流れの中途で凍死しつゝ最後の歌を高く低く謠ひゆくあたり、富子は讀みながらひどく感動して眼の中に涙さへ溜めて居た。それでも最後にランスロツトが

「美しき處女の上に、神よ祝福を垂れ給へ」

と云ふ條で、富子はやつと安心をした顏つきになつた。けれどもこればかりの慰藉に滿足しなければならなかつた女の運命を考へると、益憐れを感じるばかりであつた。富子がシャロツトの女にひどく同感してしきりに感慨に耽つて居ると、廊下に大きな足音をたてゝ兄の健吾が這入つて來た。

「富さん此の肱しきはもう破れたよ」

　此間富子が太い絹糸で編んで、白縮緬で裏打をして兄に贈つた肱敷を富子の鼻の先きへ突き出した。

「そんなに早く破れる筈はないんですが、一寸拜見」

　富子は冥想から醒めたやうに恍惚とした顏をして肱敷を受け取つた。見ると絹糸のつなぎ目が切れて編み込みの龜甲形が半分ほど解けて居るのであつた。

「兄さんが亂暴をなさるから、こんな事になるのよ。」

「修繕にはかゝらないかね」

「なほしてあげますわ、これから大事になさるのなら」

「何分願ひます、これから後生大事に秘藏致しますから」

　富子は針箱から絹糸を出して來て筆たてにさしてあつた編み針を取つてやぶれた處をつくろひはじめた。机の横に坐つて、富子の横顏を見て居た健吾が突然に、

「富さんお前泣いて居るじやないか」と云ひ出した。

「あら、いゝえ、なぜ？」

　富子は驚いたやうに編物の手を一寸休めて、少し赤くなつた目をあげて兄を見た。

「何だか少し變だよ」

「私實はシャロツトの女が可愛さうでたまらないの」

「それで泣いて居たのか」

「えゝ」

「大變な同情だね、それ位熱心な讀者があると知つたら、テニソンも地下で感泣するよ」

「だつてこんな殘酷な運命に生れた女は外にないと思ふわ」

　富子はかう云つて、またうつむいてあみ針を動した。健吾は默つて器用に動く富子の手先きを見て居たが、急に目をあげて室内をぐる／＼見まはした。富子の頭の上にあるヘレンの額を見て、次に用箪笥の上に敷いた萌黄の敷物の上に立てかけてあるベニスの少女が月光をあびながら、一人小舟に浮んで居る西洋畫を見て、その上にかゝつて居るマドンナの額を見た。これはクリ／＼と肥え太つた赤ん坊のキリストの寢顏を、愛情に充ちた目で見つめて居る畫であつた。潤ひを持つたマドンナの大きな目が生きて居るとより思はれないほど、巧に書かれたものであつた。それから本箱の上に坐つて居る御所人形をちらつと見て、最後に富子の前にかけてある輝久の寫眞に氣が付いた。

「やあ、輝久君が裝飾の中におさまつて居るね」

「えゝ、よく似合ふでせう」

　富子は目元で笑ひながら兄の顏を見た。

十四

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

□伏見宮邸行幸　天皇陛下には豫て仰出されたる如く、十九日午後二時宮城御出門、陸軍儀式御軍服を召され、正親町侍從長御陪乘、波多野宮相以下供奉にて伏見宮御本邸に行幸遊ばされました。宮邸にては正門より御玄關迄紅白の幔幕を張り、玄關正面には大屛風を立て、活花の大花瓶を飾り、諸般の準備整へる處へ御着輦、伏見元帥宮を始め各殿下、別當以下家職奉迎裡に階上便殿に入御、御休憩の後、大西洋室正面の玉座に着御、薩摩琵琶、各種奇術、活動寫眞、ピアノ、ヴアイオリンの御前演奏を天覧御傾聽遊ばれたる後、御機嫌麗はしく還幸あらせられました。

□東宮御西下　皇太子殿下には十九日午前十時十五分御出門、東京驛にて文武百官の御奉迎を受けさせられ、同十時四十五分御發車にて御西下遊ばされました。同日は午後三時三十分靜岡驛に御着、直ちに同地御用邸に入らせられ、廿日伊勢山田行啓（神宮司廳御泊）、二十一日内宮及び外宮御參拜、二十二日京都に行啓（二條離宮御泊）、二十三日畝傍山陵御參拜、二十四日伏見桃山兩御陵並に泉山なる孝明天皇、英照皇太后、仁孝天皇、光格天皇各山陵御參拜、二十五日京都御發輿靜岡御用邸御一泊、二十六日東京還啓の御豫定と承ります。

●支那愈よ調印　北京政府は山東問題に就き、在巴里の講和委員をして、努力せしめたるも無効に終りたるを以て、閣議の結果單に山東問題を保留する事を聲明して、愈よ調印することに決定し、其の旨在巴里の委員に訓電しました。

●朝鮮獨立請願書提出　朝鮮人委員は、朝鮮を日本の覊絆より脱し、獨立の國家を再設せんと主張したる請願書を、講和會議に提出したさうです。

●獨逸使者の歸國　獨逸の使者は講和條約に關する獨逸全權委員等の第一回報告書を携帶して、七日夜九時伯林に向けヴエルサイユを出發したと國際電報は傳へて居ます。

●獨逸修正主張　獨逸首相シヤイデマン氏は、國民議會に於て宣言して「獨逸は聯合國の講和條件を承認する事は出來ぬ」と述べ、又同氏は外國新聞記者代表者を接見して、最近國民議會に於て試みたる演説の趣旨を概論したる後「先づ講和條件を修正して、履行し得べき性質のものとしなければならぬ」と言つたさうです。

●英國皇女の御婚約　英國皇帝の唯一の皇女ヴイクトリア・アレキサンドラ・アリスは同國ブツクロイヒ侯の長子ダルトケースと旣に婚約を了し、軈て結婚の式の發表ある由外紙は報じてゐます。

●南支那の日貨排斥　揚子江七省及び福建、廣東の各商業團體は、日本商品に對し、山東問題の感情上、日貨ボイコツトをなすべく運動中ですが、近く其の大會を上海に催すさうです。漢口の如きは冷靜の如く見ゆるも、ボイコツトに加擔する筈にて、形勢甚だ重大との事です。

●中央亞細亞の動搖　最近の外國電報に依りますと、アフガニスタン王マヌアラカンは、兵を擧げて、印度に侵入を企て、旣に印度官兵との間に激烈なる戰鬪を開始したさうです。

●洪國政府の屈服　伯林發國際電報に依りますと「洪牙利政府は、洪牙利の即時的降伏、各種の武器及び軍需品の引渡し、並に聯合國のブダペスト占領の件を含める、聯合國提出の條件を承諾した」とあります。

●殉難英看護婦長の名譽　戰時中白耳義に於て、獨軍の爲め間諜の嫌疑を受け殺害されし、英國看護婦長エヂス・カヴエル孃の遺骸は、英國驅逐艦に搭載して、十四日夜ドーヴアーに到着し、海陸軍及び文官當局に依つて至大の哀悼を受け、柩を載せたる列車は、同日午後二時三十分倫敦に向け出發したとの國際電報が參りました。

●臨時教育委員會設置　曩きに廢止されし臨時教育會議に代るべき教育諮問會は、臨時教育委員會と命名し、過日來其の會長を銓衡中でしたが、今回樞密顧問官久保田讓男に決定し、副會長は同一木喜徳郎氏となるべく、多分官制と共に本月下旬發表されませう。

●藥劑師試驗合格の婦人　本年度擧行の第一回藥劑師試驗の結果は十四日の官報にて發表され、男子二百六十一名と、女子十三名の左記學說合格者を出しました、

△芹澤みろ（一八）△三瓶五月（二二）△高橋だい（一九）△江藤しげ（二一）△勝富貴（二〇）△内田りやう（三一）△吉田八千代（二二）△松本富子（二一）△長谷川いよ（一九）△小關こみえ（一八）△土谷いし（三一）△森岡康壽（二六）△熊澤歌通難（一九）。

●福田會の保育所落成　東京市管理の財團法人福田會保育所は昨年十月より府下龜戶町二三三八に新築中の處、此程落成を告げましたので、十八日午後一時開所式を擧行されました。

●菅野稻垣兩女醫緬甸より歸朝　久しく英領緬甸の病院に招聘され居たる女醫菅野園榮子（二八）、產婆兼看護婦長稻垣芳子（二四）の兩女は三年の任期滿ちて去九日郵船熊野丸にて歸朝されました。

●武田博士重傷　十八日福島縣田村郡大越村の岸採石所内石灰製造場の溶爐を造る爲め積載中なりし煉瓦崩壞し、工事監督の四谷區大番町三一工學博士武田發作氏（五一）外三名は三丈餘の高所より煉瓦諸共眞逆樣に墜落し、一名は慘死し、三名に重輕傷を負ひ生埋めとなりましたが、多數の人夫駈つけて、武田博士外二名を堀出し、直ちに應急手當を施しましたが、武田博士は重傷なれども生命には別狀なしとの事です。

●跡見花蹊刀自八十の壽宴　跡見女學校創立者にして名譽校長たる跡見花蹊刀自に本年八十の高齡に達せられましたので、門弟及び同校友等相謀り、廿五日午後二時上野精養軒に於て盛大な祝賀會が催されます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

◉矢島楫子刀自病む　婦人矯風會々頭矢島楫子老女史は、去十二日新設の群馬縣伊勢崎支部發會式出席の爲め、同地に赴かれましたが、翌十三日夜には大腸加答兒を起し發熱三十九度三分に上り、一時重態の模樣にて、本部役員等は非常に驚かれしも、其の後經過良好に赴き、十八日歸京自働車にて赤坂新町の本部に入り、專ら養生をして居られるさうです。何分滿八十七歲を過ぎた高齡の事とて、油斷はなり難いとのことです。

◉宮川鐵次郎氏と令孃逝く　元東京市助役宮川鐵次郎氏(五十三)は、十六日午後逝去されました。之れより先き令孃ちゑ子(十九)は感冒にて臥病中、氏は痛く之を苦にしつゝ、醫師の勸めに從ひ早稻田の小林醫院に入院されし留守中、ちゑ子孃は十四日牛込天神町の自宅にて死亡しました。入院中の宮川氏の耳に入れると病氣の爲宜しくないとて、知らせずに茶毘に附した間もなく、愛孃の後を追ふて宮川氏は逝かれたのです　誠に痛ましいことです。

◉久保宮司逝く　麹町區山王臺官幣大社日枝神社宮司從五位勳六等久保悳鄰氏は、大腸加答兒にて十四日遂に卒去されました。享年六十二。氏は神道界の權威として認められた人です。

◉小島少將逝く　前鴨緑江木材廠長豫備役陸軍少將小島好問氏は、十五日午後六時四十分橫須賀市中里にて卒去されました。享年六十三、葬儀は十八日青山齋場に於て佛式に依り執行されました。

◉米澤市の大火　十九日午前十一時頃米澤市の西端、舘山口町撚糸業高橋孝三郎方工場より出火し、折柄西北の風烈しく、火は忽ち八方に燃え擴がり、別格官幣社上杉神社に延燒し、同建築並に宏大なる上杉伯爵邸をも灰燼に歸し、更に市内目抜の官公衙街を燒拂ひ、縣立工業學校、市役所、市會議事室　南置賜郡役所、商業學校等を烏有に歸し、午後三時十分漸く鎭火しました。燒失二十一箇町千二百戸に達し、死傷者をも多く出しましたと云ひます。

◉新郎新婦　彫塑家藤井浩祐氏は銀座木村屋總本店木村儀四郎氏令孃竹子(二十五)と十五日日比谷大神宮に於て結婚式を擧げられました。又内務省書記官兼警視廳防疫官法學士川村貞次郎氏(二九)は、神奈川縣内務部長大島直道氏夫妻の媒妁にて關東廳新事務總長杉山四五郎氏二女美和子孃(二一)と二十一日午後三時同じく日比谷大神宮にて華燭の點を擧げ、即夜築地精養軒に朝野の名士貴婦人を招いて盛大な披露の宴を催されました。

編輯室より

▲嘗て本誌の創立當時、松本雲舟氏と共に、力を盡された臼井戇雄氏は、報知新聞社の特派員として、六月四日渡米される筈になりました。▲過る日曜夕は、舊友の數名打寄つて、送別の宴を開き、四年前の思ひ出話などを語り合ひました。なほ今後同氏の興味多い通信は、定めし本誌を賑はすことになりませう。▲佐久千代子さんの奈良の通信には、その土地に住ふ者でなくては見られぬ折々の光景が窺はれて面白いとそんじます。殊に鹿の斑が秋には白くなくて、初夏に現はれ出づるなどは、初耳の人が多からうとそんじます。奈良を語る者の多くが秋の光景を傳へて、新緑の頃を疎かにする恨みがあつたと思はれます。

人事相談所

本所は婦人週報社の附屬事業として、絶對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財産調査、男女學生品行調査等の御依頼に應じ親切と誠實を以て其の任に當ります。但し依頼者が至當と思はれる程の低廉な調査料を申受けます。御相談の筋は成べく簡明に書面にてお申越し下さい。萬一面會の必要あるお方は、木曜午後零時から四時迄の間にお出で下さい。

東京牛込區市谷田町二丁目十七番地婦人週報社内
人事相談所
電話番町四五六六番

婦人週報（毎週金曜發行）定價表

△壹部	金五錢五厘（郵税共）
△一ケ月（四部又は五部）	金廿二錢
△三ケ月分	金六拾六錢
△半年分	金壹圓廿錢
△一ケ年分	金貳圓四十錢
△外國一年分	金參圓廿錢

廣告料 御照會次第詳細御回答申上げます

注意
▲御註文は一切前金の事▲郵券代用は必ず一割増の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ケ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

編輯兼發行印刷人　小橋三四子
東京市京橋區銀座四丁目一番地
印刷所　福音印刷株式會社
東京市牛込區市ケ谷田町二丁目十七番地
發行所　婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六番

一個あれば三ケ年の使用に堪へる！

色白くし
キメを細かくし
肉肌の艶を出し
ニキビを取り
ソバカスを無くする
即席化粧具

化粧いらず

說明書入用の御方は郵券二錢を要す
（定價桐箱入壹個金壹圓五拾錢送料書留九錢）

振替東京三一五九五番へ金壹圓五拾九錢振込んで斯る重寶なものを御使ひ試めしになつたら如何でしよう、

本舖　東京府下、下戸塚町四六〇
富士洋行化粧品部
振替東京三一五九五番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

産前、産後婦人病

血の道一切の良薬

◆主治効能◆

血の道、子宮病、こしけ
白帯赤帯、足腰冷込、下腹痛み
産前産後、氣ふさぎ、難産流産
逆上頭痛、經期腹痛、月經不順

定價表

本法實母散一貼	金十錢	二錢
同三貼	金三十錢	二錢
同五貼	金四十五錢	二錢
同七貼	金六十錢	四錢
同十四貼	金一圓二十錢	六錢
同廿一貼	金一圓六十錢	八錢
同三十貼	金二圓十錢	八錢

（送料は右端の列）

本舗　東京京橋區中橋大鋸町
喜谷市郎右衛門
電話京橋五五三番 五六番
振替口座二二五五四番

●僞物あり御求めの際は喜谷實母散と御指名願上候

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御注文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

診察毎朝及毎夕（但祭日及日曜の他）
院長診察月木金午前及木午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京麹町區三番町卅番地（市ヶ谷見附内）
電話番町六二一番 五二六番
院長 醫學博士 高田畊安
東洋内科醫院

南湖院
電話ちがさき二番
神奈川縣茅ヶ崎海濱（從停車場中里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察土曜日午後、入院診後應需
診察毎朝（但祭日及日曜及土曜の他）

大黒天印 赤 白
宮崎葡萄液
宮崎葡萄液ハ「アルコール」分を含マズ最モ滋養ニ富ミ上戸ニヨク下戸ニモヨロシ御婦人御子供衆ニモヨク頤ルオモシロキ理想的好飲料
大小數種化粧箱
商品切手調進仕候
宮内省御用達
東京市日本橋區通旅籠町
發賣元 甲斐産商店
電話浪花八七〇、八七一

耳鼻咽喉科專門
（入院隨時）
大野醫院
院長 耳鼻咽喉科醫 大野喜伊次
東京京橋區新肴町二番地
電話京橋一〇三五

◎産婦人科◎小兒科
宅診午前 往診午後
病室、産室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
院長 女醫 吉岡彌生
東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地
電話番町二二五七
東京至誠病院

◎内科◎小兒科
宅診午前 往診午後
藤井診療所
藤井かう子
本郷區彌生町二番地ハノ三十三號
（電車高等學校前下車）
電話新設小石川三三五一

産婦人科
小兒科
井出茂代
東京府内藤新宿番衆町卅一番地
電話番町三六七七番

松下皮膚科醫院
○診察、午前、夜間
○京橋南八丁堀櫻橋際
（電京一二三一番）

家庭衛生講習會
一、目的 家庭に必要なる衛生及衛生マッサージを教授す。
一、場所 赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部内。
一、期間 自毎月十六日至翌月十五日一週二日午後二時より四時迄。
一、講習料 金十圓也前納の事。
一、人員 十名を以て定員とす。（希望者五名以上に達すれば開始す）
一、證書 講習修了者には修了證書を交付す。
一、特典 講習修了者は會員として隨意に傍聽又は研究する事を得。
一、主催 婦人矯風會本部。
一、講習主任 醫師藤井孝。
右御希望の方は至急赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部（電話芝一七五三）に申込まれたし。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ベルベツト石鹸

▼證據はこれだ！

人は云ふ――

『婦人は唯だ金錢の浪費者だ』と、

けれども、世には

財布の口を引き占め得る

多くの婦人のあることを忘れてはならぬ。

萬人の皮膚を天鵞絨化する

ベルベツト石鹸をのみ

愛用せらるゝのが

何よりの證據！

製造元神戸

日本リーバーフラザース株式會社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御料

御園白粉（みそのおしろい）

御園白粉及御園化粧品は畏くも御料に召させ給ふ本邦唯一完全優良なる化粧料にして最新の科學に依り原料と芳香を精選し皮膚の衛生と美容の目的に適ふ配合を以てし冗費を省き包裝を飾らず實質を本位とする化粧品なり。

御園白粉は純無鉛製にして殺菌消毒を施したれば安全なるは勿論永久の保存と氣候の變遷に堪へ効能に變化なく濃淡自在乘りよく伸びよく斑點を生ぜず生れ乍らの美さを現す殊化粧品界に其比を見ざる白粉中の模範品なり。

御園白粉　御園の月　御園の花　御園撫子　御園紙白粉　御園四季の花　御園の露　御園の薔　御園クレーム　御園香精　御園の橘　御園香油　御園齒磨　御園ルチゲン

本舗 伊東胡蝶園　發賣元 丸見屋商店

發行所 東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地 婦人週報社 電話番町[illegible]番・振替東京三一[illegible]六〇番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA